

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の 提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ○認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と 温かみのある療養の提供
- 2認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ⑤地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ₫働きがいのある職場づくり
- ⑤職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

- →最善の医療を平等に受ける権利
- 2選択および自己決定する権利
- 3意識のない患者様および法的 能力のない患者様の権利
- △患者様の意思に反する処置・
- 5十分な説明を受ける権利
- 6情報開示を求める権利
- √個人情報およびプライバシー を保護される権利

- 8健康教育を受ける権利
- 9個人の尊厳を守る権利
- ⑩宗教的支援を受ける権利
- ●退院後も治療や福祉を受ける
- ②より良い環境で治療を受ける
- 13通信・面会を自由に行う権利
- △退院や処遇改善の請求を行う 権利



毎 福井県立すこやかシルバー病院



すこやか講座

『できないこと』より 『できること』

認知症になると、「すべてができなくなる」とか、「壊れていく」などネガティブな言われ方をすることがあるようです。ですが…

認知症になっても、その人らしさや人間性は失われてはいません。

確かに、もの忘れなどの記憶障害や、生活上苦手になることが出てきます。でも、それは脳が持っている機能のごく一部が低下しただけにすぎません。喜怒哀楽を表すことや体を動かすこともできれば、自律神経系もしっかりしています。痛みを感じることもできます。まだまだ維持できていることは多くあります。初期であれば、損傷しているのは脳の動きのわずか5%くらいと例えられています。残りの95%くらいは正常に働いているとイメージすることができます。記憶に関しては時間の連続性がないだけで、瞬間瞬間は正常といえます。

分からなくなった部分を取り返そうとして失敗したり、イライラしたり、ふ さぎ込んでしまうこともあります。それは正常な脳の働きで、もの忘れなどの 中核症状に本人が気づき、その結果として表れるのがイライラや不安といった 症状になります。そのため、本人のイライラや不安の背景を考えて、その奥を 感じ取ってサポートをすることが大切になってきます。認知症でなくても、失 敗したらごまかしたり、忘れたら取り繕ったり、都合の悪いことは隠したくな りますよね!

身体の痛みは想像がつきやすいですが、 もの忘れや段取りができないというのは周 囲の人はなかなかわかりません。本人のつ らさを周囲が正しい知識を持って理解する ことができれば、治療や介護などさまざま なサポートがしやすくなるでしょう。





皆様のおかげで

 $K \cdot S$

父の場合うつ病と診断され、長い間ストレスケア科に通い入退院を繰り返していました。体のあちこちが悪いと言うので診ていただいてもなんともなくて、薬ばかりが増えていきました。会話をしていても言葉が出て来ないようになり、そのせいか人なかにも出なくなっていきました。だんだんと食欲もなくなり、横になることが多くなりました。看病していた中でつらいと感じたのは暴言です。訳のわからない事を言われ同じ事を繰り返し責められます。病気だからと分かっていても辛いものです。おしどり夫婦と言われいつも一緒にいた母を悪者にして手をあげるようになりました。

どうしたらいいのか悩んでいた時にすこやかシルバー病院さんを勧められました。初診の時に「いつでも入院できます」と伺った時には「良かった」とほっとしました。診察や検査の結果も丁寧にわかりやすく説明して下さり、もっと早く診て頂ければよかったと残念に思いました。入院した時は罪悪感でいっぱいでした。会いに行く度に叱られて気が重く、会うのが憂鬱でした。しかし、3ヶ月が過ぎたころからでしょうか。やっとお互いの生活にも慣れ、父に笑顔

が見られるようになりました。こちらで診ていただいてからは薬も減り、 体重も増え始め、とても元気になった姿を見て母も私も大変喜んでおります。

院長先生をはじめ、スタッフの方々には色々アドバイスをしていただき、 どれほど支えられた事かわかりません。感謝の気持ちでいっぱいです。 これからもよろしくお願いします。



ここ あ **心愛日記**

毎週土曜日に心愛にはたくさんの方が来てくださってます。 時にはおしゃべりをして、時には手芸の作品を作成したり・・・。 みなさん、いつも楽しみにして来てくださってま~す♪



皆さんの作った作品で、心愛が にぎわってきましたよ!







ご長寿すごろく楽しんでます



皆さんで作った手毬寿司 おいしそう(*^_^*)

デイケアだより

3月 **少** ひな人形づくり& 寿司バイキング

なかなかこまかいんやねえ

3月3日の桃の節句を迎えるにあたり、女性利用者さんたちと一緒にひな人形づくりを行ないました。

「うまく出来るやろか」「手があかんで…」と作業内容を見て消極的な利用者さんも、職員と一緒に取り組み、みなさん可愛らしいひな人形を完成させることができました。仕上がったひな人形は「家で飾るわ」「孫に見せるわ」とそれぞれおっしゃっていました。









上手にできたでしょ? もっと撮ってえ~

そして3月19日には、毎年恒例になりつつある、 寿司バイキングを開催しました。職人歴58年の大 ベテラン職人さんが目の前で握って下さり、利用者 さんも舌鼓を打っておられました。職員の方は、利 用者さんの食欲に舌を巻きました。(最高18貫、召 し上がった方も!!!)

男性陣からは、「やっぱコレ(=お酒)が無いとなぁ ~」と予想通りのご要望があり、ノンアルコールビールで乾杯しました。

みんなで美味しいお寿司を味わっていただく機会 を今年も作れて、本当に良かったです。

4月 か花見

4月に入り健康の森にて、お花見をしました。今年は天候にも恵まれ、 見頃が長く続きました。健康の森も年々知名度が上がり、施設や保育園

から、たくさんの花見客が来ておられ、 大変にぎやかでした。並木道には満開 の桜のトンネルができ、通るたびに利 用者さんから「なんて綺麗なの~!」 と歓声が上がりました。

来年もまた見に行きましょうね!!











デイケア・病棟の入口で、金太郎人形が面会の方々を出迎えています。実は、デイケア職員による手づくりの粘土細工なんです!!機会がありましたら、ご覧になってみてくださいね☆

The 病棟



果樹園芸





病棟の中庭に、みかんやブルーベリー・さくらんぼなど、果物の木を8本植えました。 さくらんぼの木に花も咲き始め実がなるのが楽しみです。

トピックス

院内研究発表会





平成25年度院内研究発表会が行われ、それぞれ普段の 業務に密着したテーマで研究をすすめました。発表後、院 長からの講評を受け、参加した職員は研究の結果を生かし、 日々の業務に取り組み努力することを確認しました。

研究発表

| 看護部 | 西病棟 | 認知症高齢者の転倒リスクを伴う行動の 意図に関する事例研究意思疎通が困難な重度認知症患者に対する ハンドマッサージの試みと感情の変化 |
|-----|-------|---|
| | 東病棟 | ●オリゴ糖 (乳糖果糖)による整腸作用の効果 |
| 診 | 地域連携室 | ●地域機関との連携強化をめざした取り組み~アンケート結果からの一考察~ |
| 療部 | 栄養管理室 | 小・中学生対象に認知症の授業を実施して ~啓発活動の実践報告~ |

トピックス

平成25年度 満足度調査の結果報告

皆様に満足していただける病院づくりを目指すため、患者様およびご家族の方を対象とした満足度 調査を実施させていただきました。調査にご協力していただいた皆様におかれましては、大変貴重な ご意見・ご要望をたくさんいただき、誠にありがとうございました。この調査結果を全職員が真摯に 受け止め、今後皆様にご満足いただけるような病院づくりを目指し努力してまいります。

つきましては、下記のとおり調査結果をご報告させていただきます。

調査の概要

《調査目的》患者様およびご家族の方へのサービス向上を目指すため満足度調査を行う

《調査方法》対 象 者:福井県立すこやかシルバー病院に通院・入院中の患者様とそのご家族

調査方法:当院で作成したアンケート用紙を対象者の方に手渡しで配布、調査協力

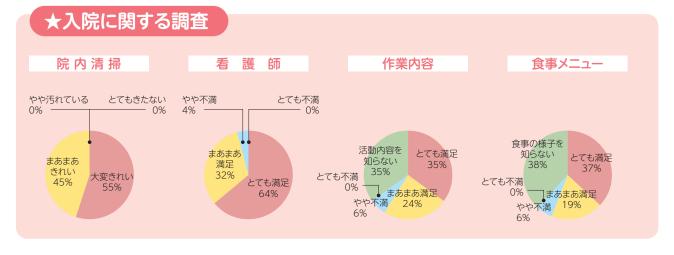
の得られた対象者から用紙を回収して項目ごとに分析

調査期間:平成25年12月1日~31日

回 収率:外来95%、デイケア56%、入院31%

★外来での職員の言動や態度 放射線技師 付 看 護 師 やや不満 とても不満 やや不満 -とても不満 やや不満 とても不満 0% 0% 2% まあまあ まあまあ 満足 満足 20% とても満足 まあまあ 満足 40% とても満足 とても満足 80% 72% 医 師 相 談 検査技師 とても不満 とても不満 とても不満 やや不満 やや不満 やや不満・ 2% 2% 0% まあまあ まあまあ とても とても まあまあ とても 満足 77% 30% 満足 満足 68% 47%

イケア活動内容と 動や態度 活動内容 とても不満 0% 活動の様子を やや不満 知らない 0% 0% まあまあ満足 27% とても満足 73% 言動や態度 やや不満 とても不満 まあまあ満足 とても満足 80%





平成26年度 福井県立すこやかシルバー病院研修案内

一般の方を対象にした研修

| No. | 研修名 | 開催日 | 研修時間 | 主な研修内容 | 定員 |
|-----|----------------------|---------|---------------------------|---|-----|
| 1 | 認知症の基礎知識と 介護のポイント | 10月3日) | 午後1時30分~午後3時55分(午後1時から受付) | ■認知症の症状と治療■認知症高齢者への介護のポイント | 50名 |
| 2 | 認知症に関する制度と 相談窓口 | 10月10日惍 | 午後1時30分~午後3時40分(午後1時から受付) | 介護保険制度について・困った時の相談窓□ | 50名 |
| 3 | 認知症を予防しよう! | 10月17日金 | 午後1時30分~午後3時55分(午後1時から受付) | 認知症を予防するための基礎知識心も体も元気に、健康に | 50名 |

ケア専門職の方を対象にした研修

| No | 研修名 | 開催日 | 研修時間 | 主な研修内容 | 定員 |
|----|------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|---|----------|
| 1 | 認知症の症状と治療の基礎知識 *同じ内容の研修を2回開催 | 6月6日) 10月24日) | 午前9時40分~午後0時 (午前9時10分から受付) | 認知症の症状と治療の基礎知識認知機能検査 | 各 50名 |
| 2 | 認知症の理解(初任者向け) *同じ内容の研修を2回開催 | 6月13日\(\alpha\) 10月31日\(\alpha\) | 午前9時30分~午後0時40分 (午前9時から受付) | 認知症の病因・症状と認知症ケア事例検討 | 各 50名 |
| 3 | 認知症の進行段階別ケア *同じ内容の研修を2回開催 | 6月20日\\(\alpha\) 11月7日\(\alpha\) | 午前9時30分~午後0時40分 (午前9時から受付) | 認知症進行段階別症状とケア事例検討 | 各 50名 |
| 4 | 認知症の原因疾患別ケア *同じ内容の研修を2回開催 | 6月20日\\(\alpha\) 11月7日\(\alpha\) | 午後1時40分~午後4時50分 (午後1時10分から受付) | 認知症原因疾患別症状とケアグループワーク | 各 50名 |
| 5 | 高齢者に関する制度と医療連携 *同じ内容の研修を2回開催 | 6月27日\\(\alpha\) 12月5日\(\alpha\) | 午前10時00分~午後0時10分 (午前9時30分から受付) | 今さら聞けない介護保険入門認知症専門医療機関との連携 | 各 50名 |
| 6 | 認知症高齢者への食事援助と口腔ケア *同じ内容の研修を2回開催 | 7月4日\\(\alpha\) 12月19日\(\alpha\) | 午前10時00分~午後3時50分 (午前9時30分から受付) | 高齢者への食事援助のポイント高齢者の□腔ケア | 各 50名 |
| 7 | 高齢者への排泄援助とスキンケア *同じ内容の研修を2回開催 | 7月11日\\(\alpha\) 2月27日\(\alpha\) | 午前9時30分~午後0時(午前9時から受付) | ●高齢者への排泄援助とスキンケア ●認知症高齢者への排泄援助の実際 | 各 50名 |
| 8 | 認知症高齢者への作業療法 *同じ内容の研修を2回開催 | 7月18日\\(\text{\text{3}}\) | 午後1時30分~午後3時(午後1時から受付) | 認知症高齢者への作業療法演習 | 各 50名 |
| 9 | 認知症高齢者の入浴困難に対する援助 | 7月26日(土) | 午前10時~午後0時10分(午前9時30分から受付) | ■認知症高齢者の入浴困難に対する援助法 | 70名 |
| 10 | 認知症高齢者の徘徊、収集に対する援助 | 8月29日惍 | 午後1時30分~午後3時40分(午後1時から受付) | ■認知症高齢者の徘徊、収集に対する援助法 | 70名 |
| 11 | 認知症の方とのコミュニケーション | 9月5日惍 | 午後1時30分~午後3時40分(午後1時から受付) | ●認知症の方とのコミュニケーションのポイント | 70名 |
| 12 | 高齢者の世界を体験しよう *同じ内容の研修を2回開催 | 9月19日) 3月6日) | 午前10時00分~午後4時(午前9時30分から受付) | 高齢者の特徴と合併症高齢者擬似体験(演習) | 各 50名 |
| 13 | 介護職員のメンタルヘルス | 9月20日生) | 午後1時30分~午後3時40分(午後1時から受付) | ●介護職員のストレスを予防・低減するための方法 | 70名 |
| 14 | センター方式基礎研修 *2日で1回の研修 | 9月26日\金 11月14日\金 | 午前10時~午後4時(午前9時30分から受付) | 認知症の人を理解するための視点個別的支援を実践するための方法 | 40名 |
| 15 | 若年認知症ケアの理解 | 12月13日出 | 午後1時30分~午後3時40分(午後1時から受付) | ● 若年認知症当事者が望む支援 ● 高齢者とは異なる視点での環境づくり、配慮 | 50名 |
| 16 | リアリティオリエンテーション と回想法の実践法 | 3月20日惍 | 午後1時30分~午後4時30分(午後1時から受付) | ●リアリティオリエンテーションと回想 法の基礎知識、実例を交えた実践法 | 50名 |
| 17 | せん妄、うつ状態に対するケア | 3月27日惍 | 午後1時30分~午後4時30分(午後1時から受付) | ●せん妄、うつ状態の特徴、背景、ケア | 70名 |

ケア専門職の方を対象にした実習

| N | lo. | 実習名 | 開催日 | 実習時間 | 定員 |
|----|-----|-------------------------|---------------|------------------------------|------------------|
| 1 | Ω | デイケア実習 *同じ内容の実習を2回開催 | 7月8日以~9日的2日間 | 実習1日目:午前9時30分~午後5時(午前9時から受付) | |
| 10 | 0 | | *同じ内容の実習を2回開催 | 11月11日以~12日似 2日間 | 実習2日目:午前10時~午後5時 |

研修場所/福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室 実習場所/福井県立すこやかシルバー病院 認知症デイケア

お問合せ/福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 Tel (0776) 98-2700